

令和元年6月発行

広尾っ子応援団だより (No.8)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



各CSで「地域・家庭の方策」を協議中

5月に開かれた各学校運営協議会で、「地域・家庭の方策」を検討しています。協議の様子をお知らせします。多くの皆様に関心をもってください、実際に取組が始まりましたら協力をお願いします。

子どもからお年寄りまで集う盆踊り（広尾小学校）

広尾小学校の重点教育目標に「思いやりや感謝の心をもち、郷土を大切にする子ども」があります。盆踊りに子どもたちが気軽に参加できるようにして、ふるさとのよさを味わわせたいという意見などが出されています。

【検討中の方策】

1. 学校の授業や教育活動への協力（道徳の授業、掛け算の九九練習、スポーツの指導）
2. 広尾町の歴史を伝える取組（クイズ大会、現地探索など）
3. 盆おどりに子どもたちが参加し易くするための工夫
4. ふるさと給食へのゲスト参加（町長との交流など）

放課後に交流・体験できる居場所（豊似小学校）

地域の教育環境を話し合う中で、マイナス要因として学校以外に子どもたちが交流する場がないことが挙げられました。そのような中で、学校から「放課後の居場所づくり」の要望があり、具体化に向けて検討していくことになりました。

【検討中の方策】

1. 登校・下校時の子どもたちへの声掛け
2. 放課後の居場所（学校を開放、そこで様々な交流や体験ができるようにする。）
3. 学校農園を活用して、地域で収穫祭
4. ボランティアの人に協力してもらって自然体験活動

おはよう、ありがとうのある家庭・地域（広尾中学校）

「広尾の子どもたちは挨拶ができる。」は、去年の「熟議」で広尾の子どもたちの長所として挙げられていました。学校運営協議会では「このよさを失わないでほしい」として、「目指す子ども像」に挙がりました。その流れを受け継いだ協議が行われています。

【検討中の方策】

1. 家庭・地域における挨拶
2. 地域の行事や活動に子どもたちを参加させる手立て
3. 広尾町の歴史や産業などを知るための体験活動
4. 部活動、道徳、総合的な学習の時間などにおける地域住民の参加・協力

学校が「地域の方々の支援」を望んでいます！！

広尾っ子応援団だよりNo.5～No.7に掲載した各学校の「支援要望」を一覧にしたものです。詳しくは各学校のCS担当者またはCSコーディネーター（寺田）まで問い合わせください。（終了した授業等もありますが、参考までに掲載しています。）

	学年・分掌	教科・領域	時期	支援を受けたい内容、6月10日現在の対応状況
広尾小	3年	社会科	6月下旬	町の様子についてバス見学をするので、町に詳しい方に同行していただきたい。
	5年	学活	6月中旬	「人権の花」の取組で、子どもたちが班の苗をプランターに植えるので、協力してほしい。
	6年	家庭科	5月	調理実習で、料理の得意な方にお手伝いいただきたい。
	6年	総合的な学習の時間	6月～7月	9月の修学旅行に向け、札幌での研修計画づくりに札幌のことや計画づくりを教えてほしい。⇒札幌広尾会に連絡
	保体部	行事	6月2日	運動会当日、駐車場への車の誘導への協力をお願いしたい。
	学校	行事	6月2日	運動会を参観（見学）いただき、子どもたちへの応援をお願いしたい。
豊似小	全・指導部	体育	2月	スキー学習の指導者として協力していただきたい。
	学校	放課後	令和2年度	子どもの居場所をつくっていただきたい。⇒学校運営協議会で検討
広尾中	学校行事	体育祭	5月下旬	応援の審査をしていただきたい。
	1年	総合		漁業、酪農、林業、防災などを体験して町のことを知る。⇒防災に関して問合せ有り（職場体験ではなく、町について知る学習に協力をお願いしたい。）
	3年	家庭	2学期	保育実習を受け入れてくれる施設を紹介していただきたい。⇒認定こども園を紹介
	学校行事	文化祭	9月下旬	焼き鳥など、バザーで出店を出していただきたい。 合唱コンクールの審査を音楽の知識のある方をお願いしたい。⇒町内在住の方を紹介
	全学年	総合	12月	まとめの発表を参観してもらい、意見や感想をいただきたい。
	1, 3年	数学	3学期	統計の学習で使う広尾町のデータを提供していただきたい。⇒町づくりアンケートを提供